葬り終え明くれば侘しさつのりたりひねも蔵開き試飲の列に妻も入り貰いし酒を吾に 蔵開き試飲の列に妻も入り貰いし酒を吾に勧むる「元気づくし」とふ新米厨に匂うレンコンの煮〆鍋に煮えつつ風のなく音消して降る雪頻り梢に積り白き花咲く 冬の朝センターラインに横たわるネコを歩道へそっと移し人夢を花の形に切りそれだけで何か華やぐわが家の学師

きさらぎの弓道場に雪降りて矢道の白く的はかがやく朝まだきあかねに染まる空を背に切り絵の如く裸木の立つ朝まだきあかねに染まる空を背に切り絵の如く裸木見て ね

越白三村 田 十日子 昭信範子子夫 苗

春風や妣の声かと振り返る玲瓏と光の濡れて迎春花 愚痴聞いてをりし皺の手春火鉢 春晩や舟水脈今は一直線 強東風に押されてホ句に励みけ 病室の暦に届く春日かな 孫や子の健康願ひ雛飾る 庭に来し目白警戒怠らず ままごとの如く茣蓙敷き園うら 寒突いて衣晒して苦行僧 はな・蕗の薹句会 桑野 熊谷力 永末 日高八重子 井上タミ子 本島真知子 山本ひろ 池田一步選 園女 公恵 ツミ 澄子 日や永し声いつまでも遊びをり 果てしなき詩歌の道や下萌ゆる 放課後の縄飛びの声春隣 春待つや一指欠けたる観世音 鳶の笛鈴のごとくに春を呼ぶ 草の芽に遊ぶ眼差し水子仏 粕汁のほろりと昔話かな 福智町金田公民館俳句教室

> 今井三千代 長副美恵子

> > それであり野蒜摘みたる句ひつく

島原を偲ぶ石蓴のすまし汁 電線の揺れに任せて寒鴉

白石

フジェ 凡子

冴子

倉石嘉代子

空木

凜冽に耐ゆる大地や梅一花

藤井耿之介

枝

煌活けてあり

西田

真美 蔦枝

風花と一緒に配る広報誌

初音あり受験の孫に幸あ

朝部さよ子

和子

池田一步選

紅白に咲き分けてをる梅の花

木村 尾崎

誠一

岩井鬼童選

仲谷ひろえ 建部三由紀

雪

ものの芽の土押し上げて競ひけ 人影もなき神苑の余寒かな 胄の声なき声や春寒し

22-0555

555	旧赤池町役場庁舎 所蔵者●福智町
25.53	撮影日●昭和47年ごろ
0	昭和28年から平成10年まで
	赤池交番裏にあった旧庁舎。 大理石のカウンターなど趣の
5.5	大理石のカワンターなど 趣の ある造りが気に入られ、TVド
0	ラマ「逃亡者(平成4年放送)」
93	の撮影の舞台にもなりました。
0	昔の写真を探しています!



年間で出会えた全ての人と、 今ここを読んでくれている人 へ、深く感謝申し上げます。 私は常に「広報紙づくり」は 「まちづくり」だと意識してきま した。一人でも多くの人に行 政への関心を持ってもらうこ とが私たちの役目。小さな積 み重ねが実を結ぶと信じ、新 部署でも頑張ります。(日吉)

▶「人はいつ死ぬかわからな い。人生はやりたい事をやる べきだ」と話した舞の海さん (P20掲載)。内定していた教 師の道を捨ててあえて苦し むと分かっている夢へと進ん だ、その決して諦めない姿に 感動を覚えた。4月は新たな 道を選択する人が多いとき。 自分が選んだ道が前途多難 でも、舞の海さんのように諦 めずに挑んでほしい。(久原)

▶4月から広報担当を離れ ることになりました。この6

6

魅力を再発見してほしい」と挨拶。 2 オードブル しんだフレンチランチショー。4 「ムジーケブラッツ」 5 「グリークラブカナダ」6 10店舗による無料 試食と特別販売。7 8 「方城すいとん」は老若 男女に大人気。9 琴の音色も華をそえた茶会。

県外者を含む503人の申し込みが

「福智町 観光PRイベント

スを提供。告知から約2週間で

って腕を振るい、

イベント限定ランチ

ロみな川」のシェフが地元の食材を使

焼フレンチランチショー」では「ビスト は満員御礼の大盛況となりました。 り」にちなみ、3月3日に開催された **「フクチ・ファインド・フェスティバル」。** このイベントは、4つのコーナーで構福智ならでは、の要素にこだわった まず「食と器と音楽を味わう上野 会場のコスモス保健センタ

河村光陽の名曲「うれしいひなまつ

委員会」の厳正な抽選を経て、

町内の12店舗・団体で組織された「特 産品開発プロジェクト推進会議」が 発掘した町のご当地グルメ「方城すい とん」。イベント前の2月20日、一足 先に町長などが試食し評価しました。

内に漂わせました。 茶会」は、開始15分でチケッ レゼントされた「虎尾桜が彩る上野焼 とん大試食会」では、懐かしの味に舌 ルメお披露目の場となった「方城すい 店舗が並び、食欲をそそる香りを場 初のイベントでしたが、どのコー 大好評のまま幕を閉じました。 食べ歩き回廊」では10 ご当地グ -が完売。

Fukuchi Find Festival ~食と器と音楽の出会い~

主催/福智町地域観光地づくり推進委員会



町が誇る伝統的工芸品「上野焼」 と福智ならではの「食」、童謡作 曲家・河村光陽の生誕地として醸 成された「音楽」の3つの魅力が 融合したイベントが3月3日に開 催され、約2時間半の間に県内各 地から700人以上が訪れました。

19 | FUKUCHI

和